



2003年「タイヤ点検結果」の報告

(社)日本自動車タイヤ協会(会長 片岡善雄)は、都道府県警察、運輸支局、日本道路公団、自動車及びタイヤ関連団体と協力し、2003年(1~12月)に62回の路上タイヤ点検を実施し、このほどその結果をまとめましたので、ここに発表致します。

【タイヤ点検結果の概要】

タイヤ点検を行った車両は、高速道路(含、自動車専用道路)2,217台、一般道路2,341台の合計4,558台で、これら車両のタイヤ整備状況は次の通りです。

なお、本タイヤ点検結果の概要及び前年対比は、別表1~3に示しました。

1. タイヤの整備不良は17.9%

タイヤ点検の結果、表-1の通り、点検車両4,558台のうち、タイヤに整備不良があった車は816台、不良率17.9%となっており、前回結果に比べ0.2ポイントの減少となっています。

なお、道路別に見ると、高速道路のタイヤ整備不良率は19.7%で4.1ポイントの減少、一般道路は16.2%で1.4ポイントの増加という結果になっています。

表-1 タイヤ点検の概況

項目	2003年			参考(2002年)		
	高速道路	一般道路	合計	高速道路	一般道路	合計
点検回数(回)	28	34	62	39	75	114
点検車両A(台)	2,217	2,341	4,558	3,169	5,408	8,577
タイヤ整備不良車両B(台)	437	379	816	753	803	1,556
不良率B/A(%)	19.7	16.2	17.9	23.8	14.8	18.1
対前年増減	-4.1	1.4	-0.2	-	-	-

2. 不良項目別ワースト1位は「空気圧不適正(空気圧不足)」

タイヤの整備不良を項目別にみると表-2の通り、不良率1位は「空気圧不適正」6.8%、次いで「タイヤ溝不足」4.6%、「偏摩耗」4.2%の順となっております。

不良率を前回結果と比較すると、「空気圧不適正」は前回に比べ0.1ポイントの減少、「タイヤ溝不足」は0.3ポイントの減少、「偏摩耗」は0.1ポイントの減少となっており、「釘・異物踏み」以外全ての項目で減少となっています。

また、道路別の不良率を項目別に見ますと、前回結果に比べ高速道路では全ての項目が減少、一般道路でも「外傷」「タイヤ溝不足」「その他」の項目において僅かではありますが減少傾向を示しています。

表-2 道路別・タイヤ整備不良項目の内訳

項目	年 区分	2003年						対前年増減		
		高速道路		一般道路		合 計		高速道路	一般道路	合 計
		件数	%	件数	%	件数	%			
タイヤ溝不足		90	4.1	118	5.0	208	4.6	-0.4	-0.1	-0.3
偏摩耗		83	3.7	108	4.6	191	4.2	-0.7	0.3	-0.1
外 傷		17	0.8	15	0.6	32	0.7	-0.8	-0.3	-0.5
釘・異物踏み		17	0.8	20	0.9	37	0.8	-0.2	0.1	0.0
空気圧不適正		230	10.4	79	3.4	309	6.8	-3.0	0.3	-0.1
そ の 他		54	2.4	61	2.6	115	2.5	-0.2	-0.2	-0.2
計		491	-	401	-	892	-	-	-	-

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。
(内訳 空気圧不足: 301件 空気圧過多: 8件)

3. 車両グループ別不良率ワースト1位は「貨物車」

タイヤの整備状況を車両グループ別に見ると表-3の通り、不良率ワースト1位は「貨物車」で22.1%次いで「乗用車」の16.2%、「特種車」の14.5%となっています。

「乗用車グループ」のタイヤ整備不良率16.2%を車種別に見た場合、普通乗合の8.3%以外何れの車種もが16%台の不良率を示しています。しかしながら前回結果と比較した場合は、不良率の増加した車種はあるものの普通乗合で12.0ポイント不良率が減少しており、良い傾向を示しています。

「貨物グループ」のタイヤ整備不良率22.1%を車種別に見た場合、普通貨物が32.2%、前回比でも3.6ポイントの増加となっており、他の貨物車に比べ突出した不良率となっています。

表-3 車種別・タイヤ整備不良台数の内訳

車 種		点検車両(台)	不良車両(台)	不良率(%)	対前年増減
乗 用 車	普通乗合(2)	60	5	8.3	-12.0
	普通乗用(3)	803	131	16.3	1.1
	小型乗用(5, 7)	1,783	290	16.3	-0.7
	軽(8, 50)	499	84	16.8	1.5
	小 計	3,145	510	16.2	0.0
貨 物 車	普通貨物(1)	438	141	32.2	3.6
	小型貨物(4)	539	96	17.8	0.5
	軽(6, 40)	353	57	16.1	-3.5
	小 計	1,330	294	22.1	0.7
特 種(8)		83	12	14.5	-9.8
合 計		4,558	816	17.9	-0.2

注) ()内数字は、車種ナンバーを示す。

4. 不良項目ワースト1位は、乗用車：「空気圧不適正」、貨物車：「タイヤ溝不足」

車両グループ別・項目別のワースト1位は表-4の通り、乗用車は「空気圧不適正」8.5%、貨物車は「タイヤ溝不足」9.7%、特種車でも「タイヤ溝不足」が12.0%となっています。
また、その他項目の不良率上位をみると、乗用車、貨物車共「偏摩耗」の比率が高く、それぞれ3.1%、7.1%となっています。

表-4 車種別・タイヤ整備不良項目の内訳

		タイヤ溝不足		偏摩耗		外 傷		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他		合計
		件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	
乗用車	普通乗合(2)	2	3.3	3	5.0	1	1.7	1	1.7	0	0.0	0	0.0	7
	普通乗用(3)	25	3.1	21	2.6	6	0.7	5	0.6	69	8.6	15	1.9	141
	小型乗用(5, 7)	29	1.6	60	3.4	7	0.4	6	0.3	168	9.4	42	2.4	312
	軽(8, 50)	13	2.6	13	2.6	2	0.4	2	0.4	29	5.8	27	5.4	86
	小 計	69	2.2	97	3.1	16	0.5	14	0.4	266	8.5	84	2.7	546
貨物車	普通貨物(1)	73	16.7	52	11.9	13	3.0	13	3.0	3	0.7	17	3.9	171
	小型貨物(4)	35	6.5	35	6.5	2	0.4	4	0.7	24	4.5	3	0.6	103
	軽(6, 40)	21	5.9	7	2.0	1	0.3	5	1.4	15	4.2	11	3.1	60
	小 計	129	9.7	94	7.1	16	1.2	22	1.7	42	3.2	31	2.3	334
特 種(8)	10	12.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	1	1.2	0	0.0	12	
合 計	208	4.6	191	4.2	32	0.7	37	0.8	309	6.8	115	2.5	892	

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

注) 2. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

(内訳 空気圧不足：301件 空気圧過多：8件)

【まとめ】

今回の結果でも、タイヤ整備不良項目の上位は「空気圧不適正(空気圧不足)」「タイヤ溝不足」「偏摩耗」の順となっており、例年同様の結果となっております。このことから、当会では今後も引き続きタイヤ点検の実施、「タイヤ安全ニュース」の配布、高速道路高架橋への横断幕「タイヤの空気圧不足は危険です!!」の掲出、リーフレット「タイヤを上手にご使用いただくために」の配布等更なる啓発活動を展開していくこととしています。

以 上

本件に関する問い合わせ先
技術部 検査事故防担当：大高・時田
TEL : 03-3435-9092

2. 2003年(1-12月)路上タイヤ点検・車種別項目別結果

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種No.	点検車両 (A)	タイヤ整備 不良車両 (B)	不良率 (%) (B/A)	タイヤ整備不良の項目内訳												計	
					タイヤ溝不足		偏摩耗		外傷 (コードに通ずるもの)		釘・異物踏み		空気圧不適正		その他			
					件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率	件数	不良率		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	60	5	8.3	2	3.3	3	5.0	1	1.7	1	1.7	0	0.0	0	0.0	7
		普通乗用(3)	517	94	18.2	12	2.3	13	2.5	4	0.8	2	0.4	60	11.6	10	1.9	101
		小型乗用(5.7)	1,034	205	19.8	16	1.5	32	3.1	5	0.5	5	0.5	139	13.4	26	2.5	223
		軽(8.50)	78	19	24.4	3	3.8	1	1.3	0	0.0	0	0.0	12	15.4	3	3.8	19
		計	1,689	323	19.1	33	2.0	49	2.9	10	0.6	8	0.5	211	12.5	39	2.3	350
	貨物車	普通貨物(1)	223	66	29.6	37	16.6	23	10.3	6	2.7	7	3.1	1	0.4	12	5.4	86
		小型貨物(4)	250	39	15.6	16	6.4	9	3.6	0	0.0	1	0.4	17	6.8	2	0.8	45
		軽(6.40)	23	5	21.7	1	4.3	2	8.7	1	4.3	0	0.0	1	4.3	1	4.3	6
		計	496	110	22.2	54	10.9	34	6.9	7	1.4	8	1.6	19	3.8	15	3.0	137
	28回	特種(8)	32	4	12.5	3	9.4	0	0.0	0	0.0	1	3.1	0	0.0	0	0.0	4
	合計	2,217	437	19.7	90	4.1	83	3.7	17	0.8	17	0.8	230	10.4	54	2.4	491	
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
		普通乗用(3)	286	37	12.9	13	4.5	8	2.8	2	0.7	3	1.0	9	3.1	5	1.7	40
		小型乗用(5.7)	749	85	11.3	13	1.7	28	3.7	2	0.3	1	0.1	29	3.9	16	2.1	89
		軽(8.50)	421	65	15.4	10	2.4	12	2.9	2	0.5	2	0.5	17	4.0	24	5.7	67
		計	1,456	187	12.8	36	2.5	48	3.3	6	0.4	6	0.4	55	3.8	45	3.1	196
	貨物車	普通貨物(1)	215	75	34.9	36	16.7	29	13.5	7	3.3	6	2.8	2	0.9	5	2.3	85
		小型貨物(4)	289	57	19.7	19	6.6	26	9.0	2	0.7	3	1.0	7	2.4	1	0.3	58
		軽(6.40)	330	52	15.9	20	6.1	5	1.5	0	0.0	5	1.5	14	4.2	10	3.0	54
		計	834	184	22.1	75	9.0	60	7.2	9	1.1	14	1.7	23	2.8	16	1.9	197
	34回	特種(8)	51	8	15.7	7	13.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.0	0	0.0	8
	合計	2,341	379	16.2	118	5.0	108	4.6	15	0.6	20	0.9	79	3.4	61	2.6	401	
合計	乗用車	普通乗合(2)	60	5	8.3	2	3.3	3	5.0	1	1.7	1	1.7	0	0.0	0	0.0	7
		普通乗用(3)	803	131	16.3	25	3.1	21	2.6	6	0.7	5	0.6	69	8.6	15	1.9	141
		小型乗用(5.7)	1,783	290	16.3	29	1.6	60	3.4	7	0.4	6	0.3	168	9.4	42	2.4	312
		軽(8.50)	499	84	16.8	13	2.6	13	2.6	2	0.4	2	0.4	29	5.8	27	5.4	86
		計	3,145	510	16.2	69	2.2	97	3.1	18	0.5	14	0.4	266	8.5	84	2.7	546
	貨物車	普通貨物(1)	438	141	32.2	73	16.7	52	11.9	13	3.0	13	3.0	3	0.7	17	3.9	171
		小型貨物(4)	539	96	17.8	35	6.5	35	6.5	2	0.4	4	0.7	24	4.5	3	0.6	103
		軽(6.40)	353	57	16.1	21	5.9	7	2.0	1	0.3	5	1.4	15	4.2	11	3.1	60
		計	1,330	294	22.1	129	9.7	94	7.1	16	1.2	22	1.7	42	3.2	31	2.3	334
	62回	特種(8)	83	12	14.5	10	12.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	1	1.2	0	0.0	12
	合計	4,558	816	17.9	208	4.6	191	4.2	32	0.7	37	0.8	309	6.8	115	2.5	892	

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合がある為、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率: 「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。

4. 「空気圧不適正」の件数は、空気圧不足と空気圧過多の合計である。

(空気圧不足: 301件 空気圧過多: 8件)

3. 2002年、2003年(1-12月)路上タイヤ点検不良項目別結果比較

社団法人 日本自動車タイヤ協会

道路別	項目 車種NO.		タイヤ整備不良の項目内訳																				
			点検車両中の タイヤ整備不良			タイヤ溝不足			偏摩耗			外傷 (コードに達するもの)			釘・異物踏み			空気圧不調整			その他		
	02年	03年	増減	02年	03年	増減	02年	03年	増減	02年	03年	増減	02年	03年	増減	02年	03年	増減	02年	03年	増減		
高速道路	乗用車	普通乗合(2)	20.0	8.3	-11.7	0.0	3.3	3.3	16.4	5.0	-11.4	0.0	1.7	1.7	0.0	1.7	1.7	1.8	0.0	-1.8	1.8	0.0	-1.8
		普通乗用(3)	20.3	18.2	-2.1	2.1	2.3	0.2	2.2	2.5	0.3	1.2	0.8	-0.4	0.6	0.4	-0.2	14.9	11.6	-3.3	1.6	1.9	0.3
		小型乗用(5,7)	24.6	19.8	-4.8	2.8	1.5	-1.3	3.6	3.1	-0.5	1.8	0.5	-1.3	0.7	0.5	-0.2	16.7	13.4	-3.3	2.9	2.5	-0.4
		軽(8,50)	38.9	24.4	-14.5	4.4	3.8	-0.6	5.8	1.3	-4.3	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	-3.3	26.7	15.4	-11.3	6.7	3.8	-2.9
		計	23.5	19.1	-4.4	2.5	2.0	-0.5	3.5	2.9	-0.6	1.5	0.6	-0.9	0.8	0.5	-0.3	16.1	12.5	-3.6	2.6	2.3	-0.3
	貨物車	普通貨物(1)	31.8	29.8	-2.0	16.1	16.6	0.5	11.1	10.3	-0.8	2.6	2.7	0.1	2.3	3.1	0.8	0.6	0.4	-0.2	5.0	5.4	0.4
		小型貨物(4)	19.5	15.6	-3.9	4.8	6.4	1.6	3.3	3.6	0.3	1.3	0.0	-1.3	1.3	0.4	-0.9	10.6	6.8	-3.8	1.3	0.8	-0.5
		軽(6,40)	23.1	21.7	-1.4	10.3	4.3	-6.0	7.7	8.7	1.0	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	10.3	4.3	-6.0	0.0	4.3	4.3
	計	25.0	22.2	-2.8	10.1	10.9	0.8	7.0	6.9	-0.1	1.8	1.4	-0.4	1.7	1.6	-0.1	6.2	3.8	-2.4	2.8	3.0	0.2	
	特種(8)	17.2	12.5	-4.7	8.6	9.4	0.8	6.9	0.0	-6.9	5.2	0.0	-5.2	0.0	3.1	3.1	1.7	0.0	-1.7	0.0	0.0	0.0	
合計	23.8	19.7	-4.1	4.5	4.1	-0.4	4.4	3.7	-0.7	1.6	0.8	-0.8	1.0	0.8	-0.2	13.4	10.4	-3.0	2.6	2.4	-0.2		
一般道路	乗用車	普通乗合(2)	25.0	0.0	-25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	-25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		普通乗用(3)	9.5	12.9	3.4	2.0	4.5	2.5	3.2	2.8	-0.4	0.5	0.7	0.2	0.4	1.0	0.6	2.1	3.1	1.0	2.8	1.7	-1.1
		小型乗用(5,7)	10.7	11.3	0.6	2.5	1.7	-0.8	2.9	3.7	0.8	0.6	0.3	-0.3	0.7	0.1	-0.6	3.6	3.9	0.3	2.8	2.1	-0.7
		軽(8,50)	12.6	15.4	2.8	2.4	2.4	0.0	2.4	2.9	0.5	0.0	0.5	0.5	0.6	0.5	-0.1	5.4	4.0	-1.4	3.1	5.7	2.6
		計	10.9	12.8	1.9	2.4	2.5	0.1	2.9	3.3	0.4	0.4	0.4	0.0	0.6	0.4	-0.2	3.7	3.8	0.1	2.9	3.1	0.2
	貨物車	普通貨物(1)	26.7	34.9	8.2	9.7	16.7	7.0	9.9	13.5	3.6	5.1	3.3	-1.8	2.9	2.8	-0.1	0.4	0.9	0.5	2.1	2.3	0.2
		小型貨物(4)	16.3	19.7	3.4	8.1	6.6	-1.5	5.6	9.0	3.4	0.8	0.7	-0.1	0.5	1.0	0.5	1.8	2.4	0.6	2.2	0.3	-1.9
		軽(6,40)	19.5	15.8	-3.7	7.8	6.1	-1.7	4.6	1.5	-3.1	0.3	0.0	-0.3	0.3	1.5	1.2	4.5	4.2	-0.3	3.3	3.0	-0.3
	計	20.0	22.1	2.1	8.4	9.0	0.6	6.3	7.2	0.9	1.6	1.1	-0.5	1.0	1.7	0.7	2.5	2.8	0.3	2.6	1.9	-0.7	
	特種(8)	27.1	15.7	-11.4	17.4	13.7	-3.7	7.6	0.0	-7.6	2.1	0.0	-2.1	0.7	0.0	-0.7	1.4	2.0	0.6	2.8	0.0	-2.8	
合計	14.8	16.2	1.4	5.1	5.0	-0.1	4.3	4.6	0.3	0.9	0.6	-0.3	0.8	0.9	0.1	3.1	3.4	0.3	2.8	2.6	-0.2		
合計	乗用車	普通乗合(2)	20.3	8.3	-12.0	0.0	3.3	3.3	16.9	5.0	-11.9	0.0	1.7	1.7	0.0	1.7	1.7	1.7	0.0	-1.7	1.7	0.0	-1.7
		普通乗用(3)	15.2	16.3	1.1	2.0	3.1	1.1	2.7	2.8	-0.1	0.9	0.7	-0.2	0.5	0.6	0.1	8.8	8.6	-0.2	2.1	1.9	-0.2
		小型乗用(5,7)	17.0	16.3	-0.7	2.6	1.6	-1.0	3.2	3.4	0.2	1.1	0.4	-0.7	0.7	0.3	-0.4	9.5	9.4	-0.1	2.9	2.4	-0.5
		軽(8,50)	15.3	16.8	1.5	2.6	2.6	0.0	2.7	2.8	-0.1	0.0	0.4	0.4	0.9	0.4	-0.5	7.6	5.8	-1.8	3.5	5.4	1.9
		計	16.2	16.2	0.0	2.4	2.2	-0.2	3.1	3.1	0.0	0.9	0.5	-0.4	0.7	0.4	-0.3	8.9	8.5	-0.4	2.8	2.7	-0.1
	貨物車	普通貨物(1)	28.6	32.2	3.6	12.3	16.7	4.4	10.4	11.9	1.5	4.1	3.0	-1.1	2.7	3.0	0.3	0.5	0.7	0.2	3.3	3.9	0.6
		小型貨物(4)	17.3	17.8	0.5	7.0	6.5	-0.5	4.8	6.5	1.7	0.9	0.4	-0.5	0.8	0.7	-0.1	4.8	4.5	-0.3	1.9	0.6	-1.3
		軽(6,40)	19.6	16.1	-3.5	7.9	5.9	-2.0	4.7	2.0	-2.7	0.2	0.3	0.1	0.2	1.4	1.2	4.7	4.2	-0.5	3.2	3.1	-0.1
	計	21.4	22.1	0.7	8.8	9.7	0.9	6.5	7.1	0.6	1.7	1.2	-0.5	1.2	1.7	0.5	3.5	3.2	-0.3	2.7	2.3	-0.4	
	特種(8)	24.3	14.5	-9.8	14.9	12.0	-2.9	7.4	0.0	-7.4	3.0	0.0	-3.0	0.5	1.2	0.7	1.5	1.2	-0.3	2.0	0.0	-2.0	
合計	18.1	17.9	-0.2	4.9	4.6	-0.3	4.3	4.2	-0.1	1.2	0.7	-0.5	0.8	0.8	0.0	6.9	6.8	-0.1	2.7	2.5	-0.2		

注) 1. 1台の車両で複数のタイヤ整備不良(項目)がある場合があるため、タイヤ整備不良車両台数とタイヤ整備不良件数は必ずしも一致しない。

2. 不良率:「タイヤ整備不良車両台数又は不良項目件数」/「点検車両台数」×100

3. 高速道路とは自動車専用道路を含む。